(第1面)

産業廃棄物処理計画書

2024年 6月 10日

愛知県知事殿

提出者

住 所 東京都港区港南1-7-1

氏 名 ソニーグローバルマニュファクチャリング& ホペレーションズ株式会社

代表取締役社長 内田 順

電話番号 03-5448-4411

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他 その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事	業場の名称	ソニーケ゛ローハ゛ルマニュファクチャリンク゛&オペ レーションス゛株式会社 稲沢サイト
事	業場の所在地	愛知県稲沢市大矢町茨島30
計	画 期 間	2023年4月1日から2024年3月31日まで
当該	亥事業場において現に行	っている事業に関する事項
	①事業の種類	29 電気機械器具製造業
	②事業の規模	売上高[百万円] 26, 108
	③従業員数	1,047名
	④産業廃棄物の一連 の処理の工程	別紙のとおり(資源物処理ルート図)

(日本工業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項 (管理体制図) 稲沢サイト長(廃棄物処理統括責任者) 人事総務部門(産業廃棄物処理責任者) 総務・ファシリティ部 (産廃/特管 管理責任者) 各職場 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項 【前年度実績】 産業廃棄物の種類 別紙のとおり 排 Ш 量 1192.59 t t (これまでに実施した取組) ① 現状 別紙のとおり 【目標】 産業廃棄物の種類 別紙のとおり 排 1138.45 t 出 量 t (今後実施する予定の取組) ② 計画 別紙のとおり 産業廃棄物の分別に関する事項 (分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ①現状 ・別紙(資源物処理ルート図)のとおり、社内分別を実施 (今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ②計画 ・新規発生品の分別実施

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項										
	【前年度実績】									
	産業廃棄物の種類									
	自ら再生利用を行った	t	t							
①現状	産業廃棄物の量	C								
	(これまでに実施した取組)									
	【目標】									
	産業廃棄物の種類									
	自ら再生利用を行う	t	t							
②計画	産業廃棄物の量	C	C							
	(今後実施する予定の	つ取組)								
・ う行う産業廃棄物の中間	・ 処理に関する事項									
	【前年度実績】									
	 産業廃棄物の種類	汚泥								
		1 4 7 2								
	産業廃棄物の量	t	t							
 ① 現状	自ら中間処理により減量した	623. 95 t	t							
		- T-VI)								
1										
	13021017	, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,								
	産業廃棄物の種類	汚泥								
② 計画	自ら熱回収を行う									
	産業廃棄物の量	t	t							
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	623. 95 t	t							
	(今後実施する予定の取組)									
	・特になし									
	①現状②計画① 現状	【前年度実績】 産業廃棄物の種類 自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量 (これまでに実施した 産業廃棄物の種類 自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量 (今後実施する予定の を で 変 変 変 物の 量 を で 変 変 変 物の 量 を で で 変 変 変 物の 量 に 別 現状	【前年度実績】 産業廃棄物の種類 自ら再生利用を行った 企業廃棄物の量 していまでに実施した取組) (これまでに実施した取組) 企業廃棄物の種類 自ら再生利用を行う 企業廃棄物の量 しての後実施する予定の取組) (今後実施する予定の取組) (今後実施する予定の取組) (ごれまでに実績】 企業廃棄物の量 していまでに実施した取組) (ごれまでに実施した取組) (ごれまでに実施したアヤマラー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・							

自印			 に関する事項								
		【前年度実績】									
		産業廃棄物の種類									
		自ら埋立処分又は									
	 ①現状	海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t							
			(これまでに実施した取組)								
		【目標】									
		産業廃棄物の種類									
		自ら埋立処分又は									
	 ②計画	海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t							
		産業廃業物の量 (今後実施する予定の	L >取組)								
産	L 業廃棄物の処理の委託に	L 関する事項									
		【前年度実績】									
		産業廃棄物の種類	別紙のとおり								
		全処理委託量	568. 64 t	t							
		優良認定処理業者への 処理委託量	同上 t	t							
		再生利用業者への 処理委託量	同上 t	t							
	① 現状	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t							
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t							
		(これまでに実施した取組)									
		別紙のとおり									

(第5面)

		【目標】								
	②計画	産業廃棄物の種類	別紙のとおり							
		全処理委託量	514. 50 t	t						
		優良認定処理業者への 処理委託量	同上 t	t						
		再生利用業者への 処 理 委 託 量	同上 t	t						
		認定熱回収業者への 処理委託量	t	t						
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t						
		(今後実施する予定の取組) 別紙のとおり								
※事務処理欄										

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請 完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ 事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
 - 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自 ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、 自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入 すること。
 - 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
 - 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
 - 7 ※欄は記入しないこと。

産	業層	軽棄物の	重類	廃プラスチック類	金属くず	汚泥	がラスくず、コンクリートくず 及び陶磁器くず	木くず	廃油					合計
		前年度 実績(ton)	排出量	288.92	156.30	651.20	0.46	91.85	3.86					1192.59
産業廃棄物の排出の抑	現状	取組み		る可能性があ	混合物からの 解体分別強 化	するプロセス への変更	設計段階で の廃棄物とな る可能性があ る梱包材の 排除	排出を少なく するプロセス への変更	排出を少なく するプロセス への変更					
制に関する事項		目標(ton)	排出量	260.03	140.67	651.20	0.41	82.67	3.47					1138.45
	② 計 画	取組み		る可能性があ	混合物からの 解体分別強 化	特に無し	設計段階で の廃棄物とな る可能性があ る梱包材の 排除	排出を少なく するプロセス への変更	排出を少なく するプロセス への変更					
			全処理委託量	288.92	156.30	27.25	0.46	91.85	3.86					568.64
			優良認定 処理業者への 処理委託量	288.92	156.30	27.25	0.46	91.85	3.86					568.64
		前年度	再生利用業者 への処理委託量	288.92	156.30	27.25	0.46	91.85	3.86					568.64
		実績(ton)	認定熱回収業者 への処理委託量	0	0	0	0	0	0					0.00
			認定熱回収業者 以外の熱回収を 行う業者への 処理委託量	0	0	0	0	0	0					0.00
産業廃棄物の処理の委		取組み		処理業者へ の処理委託	優良認定 処理業者へ の処理委託 継続	処理業者へ の処理委託	優良認定 処理業者へ の処理委託 継続	優良認定 処理業者へ の処理委託 継続	優良認定 処理業者へ の処理委託 継続					
託に関する事項			全処理委託量	260.03	140.67	27.25	0.41	82.67	3.47					514.50
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			優良認定 処理業者への 処理委託量	260.03	140.67	27.25	0.41	82.67	3.47					514.50
	② 計 画	目標(ton)	再生利用業者 への処理委託量	260.03	140.67	27.25	0.41	82.67	3.47					514.50
		II (MCCOLI)	認定熱回収業者 への処理委託量	0	0	0	0	0	0					
			認定熱回収業者 以外の熱回収を 行う業者への 処理委託量	0	0	0	0	0	0					
		取組み		処理業者へ の処理委託	優良認定 処理業者へ の処理委託 継続	処理業者へ の処理委託	優良認定 処理業者へ の処理委託 継続	優良認定 処理業者へ の処理委託 継続	優良認定 処理業者へ の処理委託 継続					

